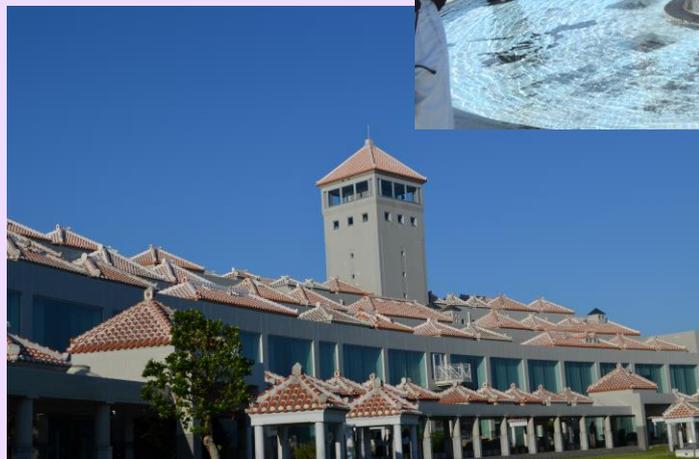


2年次生 修学旅行 1日目

平和と祈り

令和5年10月17日（火）

本日、2年次生は3泊4日の沖縄への修学旅行に出かけました。1日目の本日は、早朝に学校を出発し、2便に分かれて沖縄に向かいました。天気にも恵まれ、飛行機では着陸寸前に沖縄本島の全体像がとても美しく見えました。那覇国際空港に着いた時の、夏真っ盛りともいえる蒸し暑さは、亜熱帯性気候そのものでした。午後は、南部戦跡での平和学習を行いました。平和祈念資料館と摩文仁の丘では太平洋戦争末期の地上戦の経緯を学びました。ヌヌマチガマと山城本部壕、旧海軍司令部壕では、壕内の暗さと空気の冷たさを体感し、78年前にここで何があったのかを学びました。参加者全員が、今ここに命があること、日々安心して暮らせることの大切さを改めて実感し、今後の世界の平和を願いました。その後、宿泊地に向かい、初日の研修を終えました。明日は、南城市から恩納村に向けて、タクシー研修を行います。



2年次生 修学旅行 2日目

タクシー研修

令和5年10月18日(水)

本日、2年次生は3泊4日の沖縄への修学旅行の2日目を迎えました。2日目の本日は、南城市から恩納村に向けて班別にタクシー研修を行いました。6月頃から、各クラスで班を構成し、みんなで楽しみに相談しながら研修内容を決めました。斎場御嶽や首里城址などの世界遺産で琉球王国時代の歴史的な営みを学んだり、アメリカンビレッジで近代の沖縄のにぎやかさを感じたり、思い思いの時間を過ごしました。昼食には、ソーキソバやタコライスなど、沖縄ならではの食を味わいました。夕方、全ての班が恩納村のホテルに無事に到着し、ビーチで東シナ海の夕焼けを堪能しました。帰着時には、各班笑顔が溢れ、今日一日でより一層仲間の絆が深まりました。明日は、マリン・クラフト体験の後に、『美ら海水族館』に出かけ、ジンベエザメやマンタなどの海洋生物に親しみます。



2年次生 修学旅行 3日目

沖縄の海

令和5年10月19日(木)

本日、2年次生は3泊4日の沖縄への修学旅行の3日目を迎えました。3日目の本日は、午前にマリン・クラフト体験を行い、午後には美ら海水族館に出かけました。マリン体験では、シュノーケリングなどを体験しました。亜熱帯の透き通った海で、色とりどりの美しい魚たちが次々と自分の手に寄ってくる姿に、感動の声が多く聞こえました。午後は、バスで北部の本部半島まで出かけました。車窓からは北部の山々が間近に迫り、やんばるの森の奥深さを感じました。美ら海水族館では、ジンベエザメやマンタが悠々と泳ぐ姿や、深海魚がじっと動かずに水槽の外を見つめる姿を楽しそうに観察する姿が多く見られました。全ての生物は、それぞれ違いがあって、それを生かしながら協力し合っていることを学びました。楽しかった修学旅行も明日で最終日。国際通りでの研修の後に、帰路につきます。



2年次生 修学旅行 4日目

国際通り

令和5年10月20日（金）

本日、2年次生は3泊4日の沖縄への修学旅行の最終日を迎えました。4日目の本日は、国際通りでの研修を行いました。牧志公設市場では沖縄の食を支える数々の店舗を訪問し、そのにぎやかさに驚く姿が見られました。それぞれの選んだ場所でお昼ごはんを食べた後、家族や部活動の後輩などにお土産を選びながら、最後の沖縄を楽しみました。その後、2便に分かれて那覇国際空港を飛び立ち、帰路に着きました。あっという間の4日間でしたが、高校生活最大の行事を無事に終え、仲間との貴重な思い出をたくさん作ることが出来ました。

